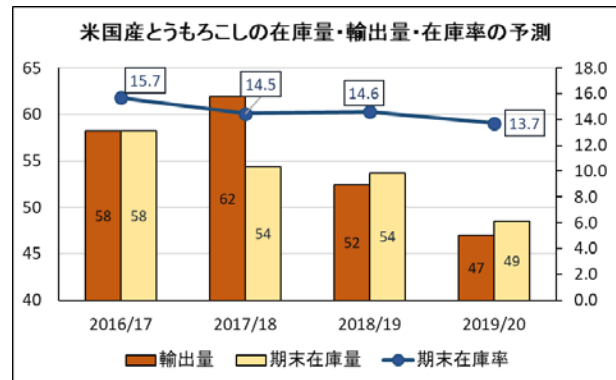
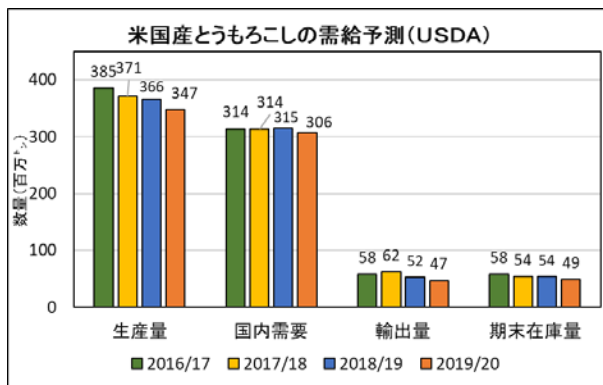


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和元年12月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億4,701万ト	(前月同予測)
【単収】	10.48 ト/ha	(前月同予測)
	(167.0 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,647万ト	(前月同予測)
【輸出量】	4,699万ト	(前月同予測)
【期末在庫】	4,852万ト	(前月同予測)
【期末在庫率】	13.7%	(前月同予測)
	(世界の期末在庫率 26.7%)	



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

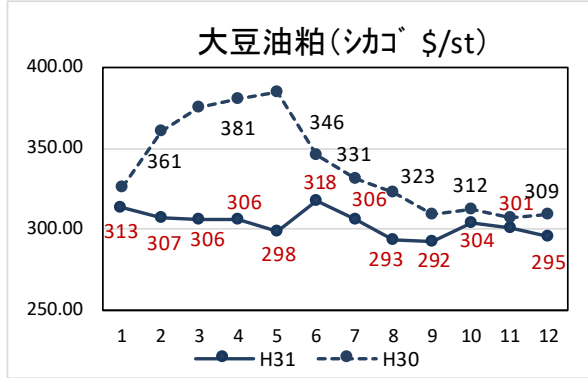
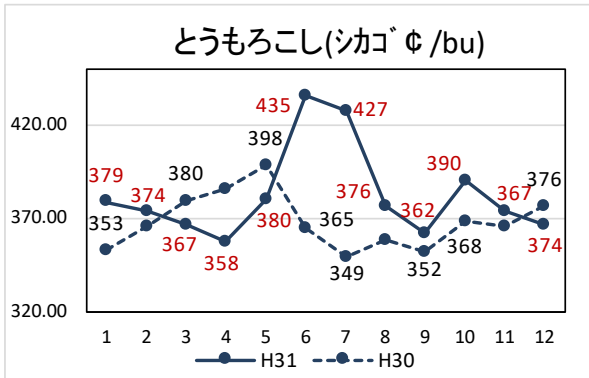
区分/月平均	8月	9月	10月	11月	12月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	376.2	362.2	389.8	373.6	366.6	↓
大豆油粕（ドル/ト）	293.4	292.3	304.2	302.0	295.0	↓
為替相場(円/ドル)	107.2	106.7	107.8	108.8	108.9	↑
フレート（ドル/ト）	53.6	57.9	54.7	49.2	49.3	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(12/13)までの平均値

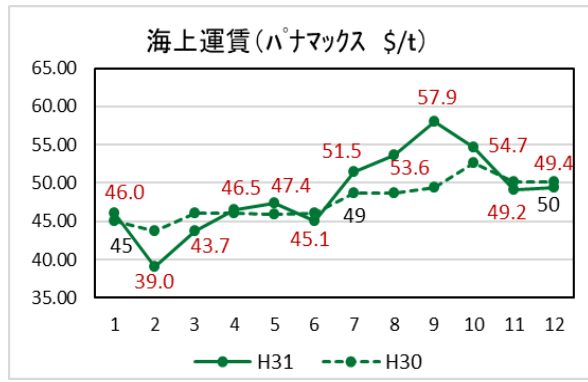
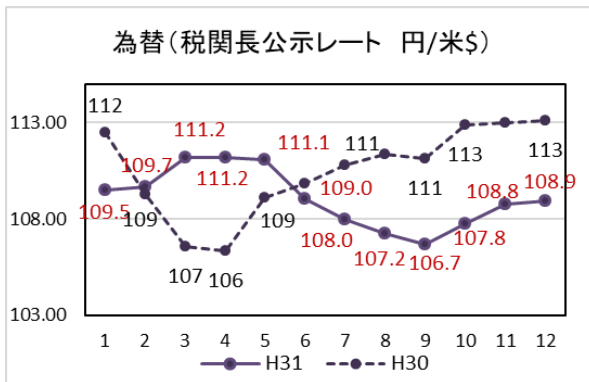
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

